

Ⅳ ワナゲ

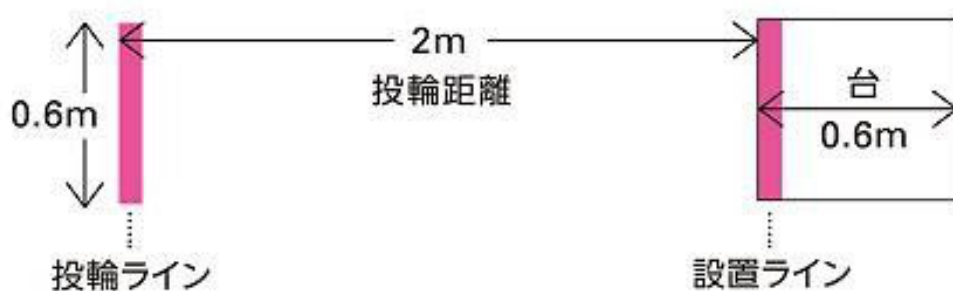
1 用具

60cm×60cmの白地の木製台 リング（赤4本、黄4本、青1本の輪）



2 設置方法

屋外・室内を問わず、平坦な場所に台を設置し、設置ラインと投輪ラインの線を引き、公式ルールでは設置ラインより2mのところから投輪[とうりん]を行う。



3 得点の出し方

ゲーム方式としては、単独投輪方式と交互投輪方式の2通りがあります。

ろうれんピックでは予選・本戦ともに単独投輪方式で行います。

単独投輪方式

1人が9本のリングを持ち、全てを投げ終わったら、ポールに入った点数の合計が得点になります。

縦、横、斜めのいずれか一列に入った場合、通常15点ですが、「一期の原則」により2倍の得点（15点×2倍）で30点になります。

また、最高点は9本のリングがすべてのポールに1本ずつ入った状態で、得点は計算上240点（8列×15点×2倍）になりますが、これを「上がり」（パーフェクト）と呼び、点数は300点になります。

4 投輪方法について

- ① リングを投げるときは、必ず片手でリングを持ち、投輪ラインの手前から投げる。その時、両足は地面に接していなければならない。但し、かかとを浮いても構わない。

また、ラインを踏んだり越したりしてはならない。投げ方に違反があった場合は、そのリングは無効として取り除く。

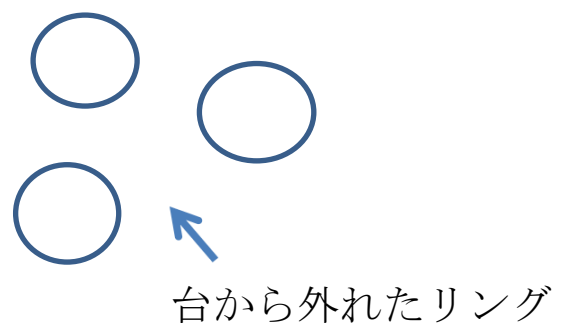
- ② 無効リングによって、既にポールに入っているリングが外れた場合は、外れたリングを元通りポールに戻す。但し、ワナゲ台に乗っていたリングが移動した場合はそのままにし、一度床に落ちたリングがその後、台の上に乗った場合は、その都度リングを取り除く。

- ③ ワナゲ台の上に乗っているがポールに入っていないリングが、その後のプレーでポールに入った場合、有効得点となる。

5 得点の付け方

(参考例) 単独投輪方式 1人1セット(9本)終了した時点での図ワナゲ台

4	9	2
3	5	7
8	1	6



※「一期の原則」により④—③—⑧ と ④—⑨—②は
一列に揃っているのて

30点×2列＝60点＋他点数 6点＝ 合計 66点 となる。